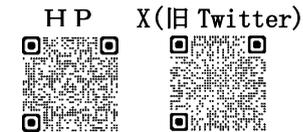




9月学校だより

令和7年9月1日発行
東京都立白鷺特別支援学校長
川上 尊志



<夏休みが終わって>

長い夏休みが終わり、また学校が始まりました。

今年度より、「わかりやすい学び」の明確化のため、学期制から前・後期制へと移行しております。そのため、今年度は「9月から2学期」ではなく、「前期の中の長い休みが終わり、また学校が始まった」という位置付けとなっております。

振り返って7月18日（金）、第2回となる「夏の祭典2025」が本校にて行われました。昨年度同様、江戸川区福祉課・江戸川区障害者就労支援センター・本校PTAとの共催としての開催でしたが、今年度はよりこのイベントの開催意義としての「地域の様々な福祉関連の事業所や企業、行政サービス、関連団体を知り、つながる」ところを重視し、「小さな相談会」を充実させ、より効果的な相談・意見交換の場として機能しました。

また、体育館の中に「チャレンジスポーツコーナー」として、ストラックアウトやスカイクロスなど、パラスポーツ・ニュースポーツを体験できるコーナーを5か所設置し、楽しみながらスポーツに触れる機会として東京福祉専門学校の生徒さんに運営していただきました。

当日は、昨年度よりさらに多い600名弱の方に御来場いただき、事業所ブースでの自主生産品をお買い上げいただいたり、相談ブースで様々な御相談をしたり、体験ブースで色々楽しんだり、皆さん思い思いに「夏の祭典」を楽しんでおりました。

舞台発表では、和太鼓部の迫力満点の演奏から始まり、ダンス部の格好いいダンス、東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校の皆様の発表と本校ダンス部とのコラボレーションダンス、教員バンドなど、楽しい発表がたくさんありました。

江戸川区長も御忙しい中御来校いただき、舞台発表やブースでの出展・相談などを御覧いただき、取り組みを知っていただく良い機会となりました。

今後も第3回、第4回と続けていながら、地域を知り、地域とつながるための、楽しく学べるイベントとして活用していただければと考えております。大勢の皆様の御参加、本当にありがとうございました。



1 学年 校外学習

6月20日(金)、入学後初めての校外学習で、江東区有明にある防災体験学習施設「そなエリア東京」を訪れました。スクールバス3台を利用して、全員で校外に出かける初めての行事となりました。「東京直下72h TOUR」では、震度7の地震発生から避難までの流れを体験し、タブレットを使ったクイズに取り組みながら、災害時に必要な判断力や行動を学びました。倒壊した電柱やビルの模型を目の当たりにし、災害の恐ろしさを実感する姿も見られました。防災グッズの展示や情報にも触れ、緊張感を味わいながら防災への理解を深めました。



2 学年 校外学習

6月17日(火)に校外学習で「マクセルアクアパーク品川」へ行ってきました。10月に行われる修学旅行の集合場所である、東京駅に集合し、電車で往復移動するという難易度の高い学習でした。保護者の方たちの御協力もあり、第一関門の集合では、無事に全員集合することができました。また、第二関門の朝の混んでいる車内でも、落ち着いて行動することができ、帰りの電車の乗り換えもスムーズで、事前に学習を重ねた成果をしっかりと発揮することができました。気温が高く、移動も汗をかきながらでしたが、水族館に到着すると、大きな水槽で優雅に泳ぐ魚たち、大迫力のイルカショーを見て、楽しむことができました。



◇9月の予定◇

- 1日(月) 全校集会 13:35下校
- 4日(木) 避難訓練
- 5日(金) 身体測定
- 9日(火) Blue Sky Market
- 11日(木) 宿泊前検診(1年)
- 12日(金) 第1回学校保健委員会講演会(2年)
- 18日(木) 移動教室(1年)〈~19日(金)まで〉
- 22日(月) 主権者教育(1・2年)
- 24日(水) 個人面談週間〈~29日(月)まで〉
- 30日(火) 前期 終業式 13:35下校

※予定変更がありましたら、随時お知らせいたします。